

令和4年9月2日

京都市立芸術大学
美術学部長 小山田 徹
美術研究科長 礪波 恵昭
(公印省略)

教員の公募について

このたび、京都市立芸術大学美術学部・大学院美術研究科では、下記の要領において教員を公募いたします。

記

1 担当内容

総合デザイン実技

- (1) 学部：『デザイン科基礎 デザイン基礎、総合デザイン基礎 1・2』、『総合デザイン専攻実技』、『総合基礎実技』、『テーマ演習』
- (2) 大学院修士課程：『総合デザイン研究 1～4』、『特殊演習 1～4』
- (3) 大学院博士（後期）課程：『研究領域研究指導』、『領域研究演習』、『総合制作・理論演習』、『造形計画論研究』

など

2 職名・人員

教授、准教授、又は講師 1 名（女性）

3 応募条件

- (1) プロダクトデザインの豊富な見識と社会実装経験を有し、研究・教育を行え、且つ、他のデザイン分野での業績も有する人
- (2) 学内他専攻との連携授業の他、国内外他大学、行政機関、民間企業等、学外組織と連携した研究・教育に積極的に関われる人
- (3) 研究・教育のみならず、学内運営業務を積極的に行える人
- (4) 日本語で教育指導・運営業務が可能な人
- (5) ダイバーシティの推進に積極的に関われる人
- (6) 採用後、通勤可能な範囲に居住する人

4 提出書類等

- (1) 提出物一覧表
- (2) 履歴書（押印・写真の貼付は必要ありません）
- (3) 最終学校の卒業又は修了証明書（写し可）
- (4) 業績目録
- (5) 過去 5 年以上にわたる作品写真、並びに著書、論文等又はその写し
- (6) 本学における総合デザイン専攻での教育・研究についての抱負を述べた文章（日本語でA4用紙1枚程度）
- (7) 日本国内からの応募の場合、ゆうパックや宅配便等の着払い用の送付状（届け先の欄に資料の返送を希望する住所・氏名・電話番号を記入のこと）

※提出書類等は、日本国内からの応募の場合は選考終了後に返却しますが、日本国外からの応募の場合は返却しません。

5 面接

書類選考通過者には面接を実施します。（面接の旅費等は自己負担となります）

※状況によっては、インターネットを利用した面接になる事もあります。

※日本国外に居住する応募者には、インターネットを利用した面接を行います。

6 提出期限

令和4年12月1日（木）必着（書留又は宅配便など、配達確認可能な方法。持参は不可）

7 採用予定日

令和6年4月1日（内定は、令和5年3月中旬頃を予定しています）

8 書類提出先

〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町 13-6

京都市立芸術大学 美術学部長宛（封筒等の表に「総合デザイン実技教員応募」と朱書のこと）

※新型コロナウイルス感染症の影響により国際郵便等の送付が困難な場合は以下に相談すること。

9 問合せ先

京都市立芸術大学事務局教務学生課（美術教務担当）

電話：075-334-2220 E-mail: fineart*kcua.ac.jp（*を@に変えてください）

10 その他

- (1) 本学部・研究科では、男女共同参画社会基本法の主旨に則り、教員の多様性の確保が必要と考え、女性専任教員の比率が低い専攻については、女性教員の採用を積極的に進めています。今回の公募はこれに該当するものであると判断し、女性限定で採用を進めます。

「専任教員採用人事における女性教員採用にかかるポリシー」

<https://www.kcua.ac.jp/wp-content/uploads/3d2243c8ecfa24f0414f1625adaba13d.pdf>

- (2) 提出書類等は採用事務にのみ使用し、その他に使用することはありません。
- (3) 採否の結果については、文書又はメールで応募者に通知します。
- (4) 本学の情報は、ホームページ(<https://www.kcua.ac.jp/>)を御覧ください。